

吉田よしのり



通信 第192号 2016年 新春号
新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)
電話 048-483-2777
FAX 048-483-2780
ホームページ <http://www.yoshiday.com>
メール saitama@yoshiday.com

【発行： 民主党・無所属の会・ 県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(41才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て、法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券(株)に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。勤務中は、ファイナンシャルプランナー資格、アナリスト・経済・資格等も取得。
- 2000年2月、新座市議会議員に史上最年少、25歳で、市政始まって以来の 3,855票でトップ当選。
- 2003年埼玉県議会議員選挙に16,598票で当選。2007年二期目再選。2011年三期目当選。
- 2015年、四期目に当選。現在、無所属、民主党を中心とする県議会第二会派の代表代行をつとめる。財政規律をしっかりと堅持し、今後のあるべき社会保障制度、教育制度、福祉制度について議論を展開している。
- 趣味は、水泳、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等。新座市空手道連盟の会長もつとめる。好きな言葉は「初心忘るべからず」



新年がスタート、次年度に向けた要望活動を展開中！



暖冬と言われながらも、寒い日が続いています。いよいよ新年がスタートいたしました。

本年は申年、騒がしい年ともいわれますが、新座市においても2月の市議会議員選挙、夏の新座市長選挙、そして参議院選挙、また、年内には衆議院選挙も行われるのではという、政治にとっても大賑わいが予想される一年となります。

一歩一歩着実に、前へ進める一年とする考えです。本年もご意見、ご要望等をお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。

さて、昨年秋口以降行っている次年度へ向けた要望活動も山場を迎えています。

すでに皆様から頂いた要望を要望書としてまとめ、知事に手渡し、意見交換も行いました。財政状況が厳しい中、新たな財源を必要とする施策の導

入は厳しいものがありますが、制度改革や政策変更等の工夫で対応できる要望も多く、そうしたものについては、新年度からしっかりと対応出来るようお願いして参ります。

さて、福祉や子育て支援の分野などは、国の制度改革が毎年のように行われており、自治体側は、その制度改革についてゆくのが精一杯という部分もあります。



例えば、省庁の縦割りの弊害として幼稚園と保育園を一元化していこうという取り組みも、制度が二転三転しています。一番困惑しているのは保育園や幼稚園を運営されている当事者の皆さんですが、自治体側も、国の動向を注視しなければなりません。

昨年、新座市では新たに認定保育園という、幼稚園保育園一体型が新設さ

れましたが、それ以降の新設の見込みは今のところ話に聞いていません。また全国的には一体型を旧来の幼稚園に戻すといった動きも出ているなど、多くの課題が指摘されています。

保育園や幼稚園の問題だけではありませんが、国の動向に左右されることなく、埼玉県や新座市独自で政策誘導を行うことができる仕組みづくりが必要と考えます。

地方創生総合戦略とは！

さて、そのような現状において、国では昨年「地方創生総合戦略」ということを言い始めました。今後5年間の計画や方向性をしっかりと自治体ごとに打ち出ささい、ということが閣議決定されました。

そもそも地方主権と言いながら、各自治体の総合計画を作りなさい、と国が指示する時点で本末転倒で、「ああせい、こうせい、うるさいな」などと揶揄する首長関係者もいますが、埼玉県をはじめ、各自治体は計画を策定す

ねこととなりました。

京都の山あいにある自治体では、人口減少が続いている中、人口が急増するシナリオを作り、その実現可能性に疑問が投げかけられたり、そもそも何十年先の人口を見通すこと自体の困難性も指摘されています。

昨年行われた、埼玉県知事選の際には、自民党候補の応援に来ていた、ある大臣は「頑張らない自治体は予算面からも応援しない」と演説で平気で言うなど、相変わらずの上意下達感覚です。そもそも地方交付税などは、人口や面積など、最低限の基準に基づき、粛々と地方に配分するのがあるべき姿と考えます。

また、報道の在り方についても疑問を感じています。「消滅可能性都市」などという一部の（国の意向を受けた）団体の、特定の主張を、そのまま報道し、危機感を勝手にあおるなど、非常に問題を感じます。

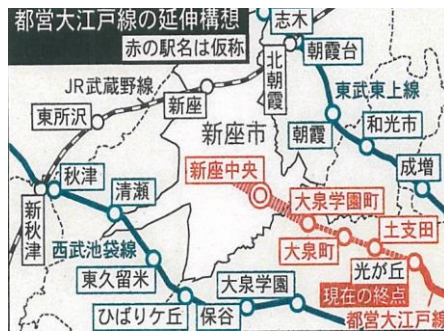
かつて北海道夕張市が、炭鉱から観光へと政策転換した際に、絶賛していた報道はすっかり忘れ去られ、いざ破たんすると、観光業への無理な投資について批判するなど、その時々の報道の在り方についても問題を感じます。

さて、少なくとも埼玉県においては、現実離れた案にならないことはもとより、その時々ブームに惑わされることなく、かつ、埼玉県特有の課題もしっかりと整理しながら議論を進めてゆきます。

都営大江戸線の延伸問題は！？

現在、光が丘駅が終点の都営大江戸線について、埼玉県内への延伸問題が佳境を迎えているとの報道がなされています。

15年に一度と言われている、国土



交通省・交通政策審議会の答申は今年2-3月に作成される見込みです。現在は大泉学園町までの延伸は前回答申で決定済みのため、さらに県内への延伸が盛り込まれるかどうか注目が集まっています。

新座市長は車両基地を無償提供する代わりに市への延伸を働きかけており、今後が注目されています。ただ、延伸実現の際には、あくまでも事業主体は東京都ではありますが、新座市にとっても財政的な問題も絡んでくることもあり、真剣に議論されなければなりません。

志木駅前広場が新しく！

志木駅前広場の整備について、財政的な課題から先送りされてきた経緯がありましたが、新年度より、いよいよ動き出します。

新座市によると、来年4月より本格的な設計が始まり、地下自転車駐輪場、大屋根、シェルターの整備、自動車駐車場の整備などが行われる予定で、最終的な完成は平成31年度を見込んでいる模様です。

かつては地下に自動車駐車場を整備する案なども検討されていましたが、今回の計画では地下に大型の自転車駐輪場を整備する予定です。また、雨の際にも濡れずに移動できるように、大型の屋根やシェルターも整備される予定です。

計画に対してご意見等がございましたら事務所まで、お気軽にご連絡ください！ご連絡をお待ちしています。

吉田よしのりの一行日記！

- 10/24 知人結婚式、市内地域訪問
- 10/25 新座市茶道連盟、事務所会議他
- 10/26-27 地域訪問、事務所来客対応
- 10/28-29 シルバー人センター、商工会
- 10/30-31 朝霞市議選手伝い、事務所
- 11/1 市制施行式典、スキップタウン商店会
- 11/2-3 商工会もぐもぐアートフェス手伝
- 11/4-5 県議会会派調整会議、商工会
- 11/6 知事に対する地下鉄延伸要望活動
- 11/7-8 地域訪問、収穫祭、俳句大会他
- 11/9-11 県議会総務県民常任委員会
- 11/12 埼玉県議会会派打合、知事会談
- 11/13 ひばりが丘駅頭、市内地域訪問
- 11/14 朝霞市議選会合、市内ポーリング
- 11/15 朝霞地区剣道大会、受賞式典
- 11/16 朝霞地区四市消防連合点検
- 11/17 新座駅頭、商工会青年部研修会
- 11/18 地域安全大会、商工会女性部
- 11/19 志木駅頭、市内地域訪問
- 11/20-21 市役所オープンカフェ、防災
- 11/23-24 さいたま市内会議、地域訪問
- 11/25 東久留米駅頭、都議との打合せ
- 11/26 青年地方議員の会、市内団体
- 11/27 後援会緊急役員会
- 11/28 市内地域訪問、地域忘年会
- 11/29 朝霞市議選告示、消防友の会
- 11/30 会派調整会議、収穫祭反省会
- 12/1 交通安全出発式、足立区議打合せ
- 12/2 県議会本会議開会、会派会議他
- 12/3-5 朝霞市議選手伝い、新潟県人会
- 12/6 学童保育の集い、市内餅つき会
- 12/7-9 県議会本会議一般質問他
- 12/10 県議会本会議、市内忘年会他
- 12/11 県議会本会議、緊急記者会見他
- 12/12-13 地域訪問、市内団体忘年会
- 12/14-15 県議会本会議、市内会議他
- 12/16 県議会総務常任委員会
- 12/17 県議会会議、地域後援会忘年会
- 12/18 県議会危機管理防災特別委員会
- 12/19-20 さいたま市内会議、事務所
- 12/21-22 県議会本会議、会派調整会議
- 12/24 商工会青年部事業ほか
- 12/25-26 市内地域訪問、知事後援会
- 12/27-29 市内地域訪問、事務所対応
- 12/30 年末ひばりが丘駅頭キャンペーン

